

第16回「2010年」 通常総会

■日時 :2010年5月22日(土)13:30~14:30

■場所 :日本綿業会館

平成22年5月22日(土)、第16回通常総会が、大阪市中央区にある日本綿業会館で、開催された。

(総会出席者30名 委任状59名)

開会に先立ち寺井理事長より挨拶があり、激しさを増すグローバル化、国内消費の低迷や産地の疲弊など、繊維産業の先行きは極めて不透明ではあるが、産業におけるテキスタイルデザインの果たす役割はますます重要になってきている。

TDAの活動は、NIFなど業界団体との連携で産業界への提言や国内繊維産地へのデザイン支援を強化し、海外トレンドの紹介や中国での展示会開催などで国際化への対応を図ってきた。

協会の活動はますます多岐に渡っている。

会員の皆さんとこうした動きをさらに加速させたいと決意が述べられた。

総会は大高理事の司会で審議に入り、定款に基づき寺井理事長が議事運営にあたった。

小川事務局長の説明で第1号議案、2号議案と2009年度の活動報告、会計報告があり、承認された。

なお監査報告では梅田監事より収支決算及び財産目録等の会計が適正に行われているとの報告が行われた。

続いて本年度の活動方針に移り、各事業部より担当理事から活動計画が説明された。合せて役員人事、予算が討議された後、両議案は承認された。(第3号議案から第6号議案)

新組織では東日本のビジネス研究部会の名称を変更し、事業企画部会とした。これは今後公益事業化を推進するための措置である。

各事業部からは内外の展示会出展やセミナーの開催計画が提示され、例年ない多彩な事業が予定されている。

なお昨年度より検討されてきた法人化に向けての作業を、さらに進めることができた。

1時間余の熱心な討議の後、総会は終了した。

以上

文責 鈴木洋行



新役員紹介

今期より、TDAの理事になった斎藤氏を紹介します。

■理事 斎藤憲夫

倉敷紡績に20年スタジオ設立して10年。藍染めと出会い、TDAと出会い、テキスタイルデザインに30年以上関わり、沢山の人と出会った事が財産に成っています。生活させて貰ったテキスタイル業界に非力ながら恩返ししたいと思ってます。

クリエーション部会を通して、テキスタイルデザインに関わってる後輩の手助けになればと思います。上海でのデザイン展などグローバルに活動が出来る「夢のある」仕事を掛橋になる様、頑張って行きたいと思います。

